



パシオン通信 2月号

事件！クレジットカード不正使用発覚！！ システム開発1部 S・A



私は、正しく使用していても不正使用されました。

ある日、買い物をしようとしたところ、クレジットカードが使えないことが発覚しました。その店が磁気を読み取れないだけなんじゃないかと思い、他の店でも使用してみましたができませんでした。

とりあえず使えない理由を探そうと思い家に帰ると、知らない番号から電話がありました。

出てみるとクレジットカード会社からでした。

内容からすると、私のクレジットカードは通常の使用よりはるかに大きい金額の買い物をしていたため、不審に思ってクレジットカード会社の方で止めていてくれたようです。

確かに利用額を見ると、不明な金額の引き落としがありました。

クレジットカード会社には私はそんな金額の買い物していないことを伝え、支払することはありませんでした。

ではなぜ、情報が漏れたのでしょうか。

私のクレジットカードはネットショッピングが多く、多分そこから情報が漏れたのだと思います。

そして、私のクレジットカードで何を買ったのかわかりませんが、おそらく金額からするとパソコン

かタブレット、スマホだと思います。

ネットで調べてもそれが一番多いようです。

他人のクレジットカードを使って買い物し、その商品を転売して現金を手にする手口のようなようです。

私はクレジットカードの不正使用でもお金に関する被害はありませんでしたが、新しいクレジットカードを発行してもらうことにより、支払として登録しているところすべてに変更手続きをする被害にはありました（泣）

今まで私はクレジットカードの不正使用をされないように気を付けてはいましたが、それでも被害にはあってしまいました。

その話を友人などにすると、私と同様な被害にあっていたり、もし使われていたとしても気づかないかもと言っていました。

クレジットカードは便利なものですが、常日頃より明細の確認や口座引き落とし、利用限度額などをチェックした方がいいかもしれません。

不正使用されない一番いいことは、クレジットカードを持たない、持っていて使わないのが一番かもしれません。



平成30年セキュリティ目標 「IT関連の情報処理試験受験率100%を達成する。」

目次

| | |
|------------------------------|---|
| 事件！ クレジットカード不正使用発覚！！ | 1 |
| 次の日を考えると無茶はできない 体になっていました | 2 |
| 道具の7番目でセレクトBB | 3 |
| 働き方改革？ | 4 |

<<お知らせ>>

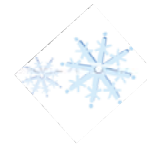
第23期スタート（4月）に向けて、規則・規定の見直し、手当等の充実を図るべく、制度改定を検討しています。

具体的には

★「資格手当」⇒ 年齢・手当の額・一時金を含め再検討
⇒ 4月の情報処理試験受験の申し込みも受付中です。

★「住宅手当」・「扶養手当」
⇒ 支給を視野に、対象年齢・金額を検討しています。





次の日を考えると無茶はできない体になっていました システム開発1部 Y・N

去年の暮れに、地元へ帰って友人とサバゲに行き参りました。

大体3～4ヶ月に一度は地元で野山を駆けずり回って元気に撃ち合いに興じていますね。

暮れに連絡を受けて予定を立てて地元に戻りますが、サバゲが入ると始発か仕事上がりの終電で地元に戻らなくてはならないため多少寝不足気味で戦場入りです。

真冬の早朝、厳しい寒さの中で戦闘服に着替えてレギュレーションチェックを済ませて試合を行うのですが、最近はどうにも体が重いというか、言うことを聞かなくなってきている実感が沸いてきます。

以前なら初っ端から走れた場所を体を慣らすように徐々に徐々にギアを上げていくようになってました。

1戦目：寒くてとりあえず体を温めながら走れるように慣らす。

2戦目：とりあえず軽く駆け回ってみて体の調子を見ながら撃つ。

3戦目：明日のことは考えないでやろう。

もう体力的な衰えを感じずにはいられない。

日々机に座っての作業が多いため、こういう場面で運動不足を実感するのは非常に哀しいです。

それでも一応3戦目くらいからは問題なく動くのでセーフだと思いたいんですが、無意識に平坦な道を選んでいる自分がいることに気付くんですね。

そうすると敵も容赦なく撃ち込んでくれるので問答無用で獣道を走らされ、隠れた場所で小休止を挟んでまた走っての繰り返し。

大体昼までに4～5戦程度行うのですが、回りはウォーミングアップ程度感覚の中で私は若干疲れ始めるタイミング。

ですが、問題は昼明けの戦場で、昼食をいつものように食べると頭が働かなくなって相手に撃たれ、反応も鈍くなるので当然やられちゃうわけで。

かといって食わないと午後の方が長いので今度は動きが悪くなってしまいうジレンマを抱えているので、昼飯は動いた分だけ美味しいのですが同時に戦意が下がる罫のようなものだと思っています。

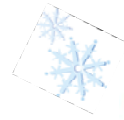
定期的に地元へ帰ってサバゲを行うたびに『運動しよう。』と思うのですが、定期的に忘れて運動不足に陥っています。

そして何より筋肉痛で体が硬くなっている期間が日に日に長くなっているような気がしてならないのが恐怖ですね。

せっかく定期的にサバゲを楽しんでいるのもう少し基礎体力向上を目指したいと思う年末でした。

恐らくコレを書いた1週間後には忘れていたような気がします。





道具の7番目でセレクトBB システム開発2部 M・Y

コンビニで紙パック飲料を買った時に、「ストローもください！」ではなく「お箸もください！」と言ってしまい、「？」な表情を浮かべた店員からお箸を受け取りました。
 ……もうあのコンビニ行けない。

こんにちは、Mです。

ネットで「自分が歳を取ったと感じる瞬間」という記事を見かけました。
 記事には、「メロコアが聴けなくなった」、「年下のアイドルや映画監督を見た」、「肉と魚の選択肢があつたら迷いなく魚を選ぶようになった」、「漫画や映画は再読再見が増え、新しいものに興味がわかなくなった」と書いてありました。
 まあわからんでもないなーと思いつつ、じゃあどうしたら若さを保つ為にこれらに抗えるか考えてみました。

老いには、肉体の老いと精神の老いがあると思います。
 肉体の老いに抗うのは無理です。
 何故ならば歳はみな平等に取るのだから。

私は10年前と比べ、人の名前が覚えられなくなり、至近距離にならないと人の顔が認識できなくなりました。
 ARの世界のように人の名前がポップアップすれば良いのに・・・と思います。

精神の老いはどうでしょうか？

これは抗う事ができるのではないのでしょうか。

「老いとは寛容さを失うことだ。若かろうが寛容さを失ったものは精神的に老いている。」

と言った言葉を聞いたことがあります。

老いるという事は、狭量になり他者より己を優先するようになっていくこと。

という意味だったと思います。

最近、失敗したなと思った時は、大体自分を優先しすぎた結果だった・・・みたいなことが多くて痛感します。

そんなわけで(どんなわけで?)、これからは自分を犠牲にしろって意味ではなく、少しでも他人の事を思いやって

精神だけでも老いに抗ってやろうと思います。

2018年インフルエンザ__ピークは1月末から2月中旬

★ ウィルスが生存しやすい環境

インフルエンザが冬に流行りやすい理由として、インフルエンザウィルスは温度15℃以下で湿度20%前後が最も生存しやすい環境といわれています。気温、湿度共に低い冬は、インフルエンザウィルスに最適な環境という訳です。逆に当然ながら高温多湿の日本の夏はインフルエンザウィルスにとって最悪な環境ということで納得です。

★ ウィルスが体内に侵入しやすくなる環境

人間の鼻やのどの粘膜は、繊毛という毛に覆われています。この繊毛はウィルスが体内に侵入するのを防ぐフィルターの役割をするわけですが、気温の低い冬になると、繊毛の動きが鈍くなり、ウィルスが体内に入り込みやすくなるので感染リスクが高まります。

★ 感染したかも、と思ったらまずマスク！

自己判断で市販薬を飲むことはとても危険です。市販薬の成分によっては命に関わる合併症であるインフルエンザ脳症を引き起こす場合もありますので、必ず病院に行ってください。

今年は「隠れインフル」という症状も軽く熱も出ないインフルエンザが流行っており、本人も気づかないまま拡散してしまうが、そこから感染した人は隠れインフルとはならず普通に発症するケースも多いようです。

<A型：最も症状が激しい型>

- ・144種類のウィルスがある
- ・高熱、全身症状が出る
- ・幼児や高齢者は特に重症化しやすく合併症を起こす恐れもある

<B型：風邪と間違えやすいので注意>

- ・ウィルスの種類は2種類
- ・微熱や下痢、嘔吐の症状が強い場合もあるので胃腸風邪やノロウィルスと間違えやすい
- ・2~3月の流行が多い

<C型：症状は軽いが注意が必要>

- ・ウィルスの種類は1つ
- ・鼻水、鼻づまり、微熱など風邪の症状に似ている
- ・2歳以下の幼児は重症化する恐れがあるので注意が必要

◎ピークはまだまだはこれからです。手洗い、うがい、マスクなどの予防を心がけ、くれぐれも感染しないよう充分ご注意の上、ご自愛ください。



働き方改革？

システム開発2部

W・K

年を重ねるに連れ、家族の増減や健康の心配など、いろいろな生活の変化がおこります。

しかしながら、忙しさにかまけて、「いつもの生活ができなくなったらどうするか」まで考えていません。特に重い話は後回しにしてしまいます。

自分が入院したら？頼れるのは誰？お金は？
闘病することになったら通院しながら働けるの？
地方に住む親の介護をしながら働くには？

どう考えても、今まで通りに働けそうにありません。無理をしても続きそうにありません。正社員ではなくパートや内職をすることになりそうです。職種も変える必要があるかもしれません。収入も減るので、これまで以上に節約をしなければいけないでしょう。

そんな不安を抱えながら、ニュースなどで安倍内閣の働き方改革について耳にしました。働く人の視点に立ち企業文化、ライフスタイル、働き方を抜本的に変革させるとのことですが、私たちにどのような影響をもたらすのでしょうか？

背景には、労働人口がピークの半分に減少する予測があります。このままでは国力の低下は避けられないことから、働く人を増やして日本をデフレから脱却させる意図があります。

■「労働人口の減少」を解消するには？

- ①市場に出ていない女性や高齢者の労働人口を増やす。
⇒労働条件が合わないとは非正規労働者が増加。
スキルにあわせた作業など労働条件を検討する。
- ②出生率を上げる。
⇒30代40代の子育て世代の残業が多い。
出産・子育てが夫婦でできるようにする。
20代にも結婚をしたいと思わせる世の中にする。
- ③労働生産性を上げる。
⇒企業の社員に対する評価方法を見直す。
残業をしなくとも生活ができるよう給料を上げる。
ICTの利用。副業。

■その課題は？

- ①長時間労働の解消。
⇒抜け道をつくらない法令の整備。
勤務間インターバル規制の導入。
労働条件に合わないとは非正規雇用しか選べない。
- ②正社員と非正規社員（短時間労働含む）の格差解消。
⇒同一労働同一賃金。
賃金が低いと節約が進む。社会的にデフレが進む。
- ③就労促進
⇒女性の社会進出（晩婚化・少子化に考慮）
高齢者雇用（定年延長。プライド、賃金、体調を考慮）
外国人の雇用

（注）端折りすぎた感もありますので、詳しくは、首相官邸のホームページの「働き方改革の実現」を参照ください。

このような、国の働き方改革を受け、企業でも働きやすくなる施策を取り入れるところが出てきているようです。

いろいろな立場の人が働けるようになれば、会社を辞めるしかなかった人も働けるようになります。

特に、これからは、少子高齢化で介護を理由に離職する人が増えるでしょう。時間や場所の制約の克服とともに、事業者だけでなく自分も、どんな仕事ならできるか。どうすればできるかを考え、キャリアパスを描いてみる必要があると思います。

働き方改革が「働く人の視点に立ち」検討され、企業や事業主へしっかり根付いていって欲しいものです。



本紙はパシオン社員の親睦を目的にした社内報です。パシオンをご理解下さる関係者に限定配布しております。

本趣旨にもとるご利用、お取り扱いはこちらでございます様お願い致します。